

令和7年度実績報告目標等の設定様式（放課後子供教室推進事業等）

都道府県名	
市区町村名	
自治体区分	

●R7年度に本事業で重点的に取り組む課題に応じた目標等の設定様式

実施自治体名	課題の類型1	課題の類型2	背景・現状・課題の詳細	左記課題の解決のために令和7年度に実施する具体的な取組	左記具体的な取組のうち、令和6年度における取組の評価・分析を踏まえた取組	本事業で達成する目標（アウトカム）	目標の達成度を測る指標	現状の数値	単位	本年度の目標値	本年度の実績値	アウトカムの達成度に関する評価・分析（事業における成果、課題、改善点等）	目標等の公表先
松伏町	③学校と家庭の課題	家庭等における学習習慣の定着	異年齢児童混在の利点を生かされていない。同学年班での学習活動が低迷	学習活動の班別構成を同学年構成から、異年齢構成とする。	低学年への学習活動の支援、「教室のルール、秩序」修得を高学年に一部付託。	高学年のリーダーシップ発揮	異年齢混在班の形成	0	その他	6	6	03 本: 異学年の学習班（5人×6班）を構成したことにより、落ち着いた学習ができるようになってきた。上級生がが下級生を面倒見る場面が見られた。	http://www.town.matsubushi.saitam a.jp

※行が足りない場合は、非表示になっている行を再表示してください。